

2027 年度
神奈川歯科大学大学院歯学研究科（博士課程）
学生募集要項

神奈川歯科大学大学院歯学研究科

目 次

➤ 建学の精神・教育理念・研究理念・教育目的・教育目標・学生受け入れ方針 ……	1
➤ 学位授与方針・教育実施方針 ……	2
➤ 修業年限・学位授与・専攻 ……	3
➤ 入学試験実施一覧 ……	4
➤ 一般選抜（本科）（外国人留学生選抜含） ……	5
➤ 学内推薦選抜 ……	6
➤ 特待生選抜 ……	7
➤ 社会人特別選抜 ……	8
➤ 資格認定審査・学部卒業程度認定試験 ……	10
➤ 共通事項 ……	11
➤ 入学手続き ……	14

個人情報の保護について

本大学院では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の取り扱いに万全を期しております。また、以下の基準で取り扱います。

1. 入学者選抜試験担当部署の長を管理責任者として内規に従い、管理・保管いたします。
2. 収集した個人情報は、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究およびこれらに関連する業務のために利用いたします。
3. 出願に関する書類は、保存期間経過後、適切に廃棄処分いたします。

* 出願の際は、上記の個人情報に関する項目に同意された上で出願してください。

〔建学の精神〕

全てのものに対する慈しみの心と生命を大切にする「愛の精神」の実践

〔教育理念〕

学をまなび、技を習い、人を識る愛の教育

〔研究理念〕

歯科医学の研究を通じて、新たな価値の創出に取り組み、生活の革新・文化の向上・未来への期待に貢献することで、「愛の精神」の実現を目指す。

〔教育目的〕

大学院歯学研究科は学則第一条に基づき、歯学部における教育の上に、さらに専攻分野について、自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養い、もって文化の向上と社会福祉の増進に貢献しうる人材を育成することを目的とする。

〔教育目標〕

- ① 研究と臨床に必要な諸規則を熟知し応用する能力を醸成する。
- ② 研究成果を広くパブリケーションすることができる能力を醸成する。
- ③ 臨床的課題を発見する能力の育成と多様な研究方法論や研究データの取り扱いを理解し実践する能力を醸成する。
- ④ 歯学専門領域における柔軟かつ俯瞰的な判断ができるマネジメント能力を醸成する。
- ⑤ 地域における歯科的課題解決を世界の動向を視野に入れて検討できるグローバルな思考能力を醸成する。

〔学生受け入れ方針（アドミッションポリシー）〕

本学歯学研究科には、「自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養い、もって文化の向上と社会福祉の増進に貢献する人材を養成することを目的とする」という教育目的があります。この教育目的にある文化の向上と社会福祉の増進を実現するために、いま、歯科界は次の大きな6つの課題を解決する必要があります。

それは、

- ① 超高齢社会は、全身疾患との関連を重視した高度な歯科医療の充実が必要であり、摂食嚥下を含め全身管理に造詣の深い高度な専門性を有する歯科医師および研究者が不足している。
- ② 近年歯科医学も専門分科が進み高度化した半面、総合的な視点として小児から高齢者を取り扱うライフコースに基づく一貫した歯科医療の観点が失われていると同時に、包括的ケアを含めて総合化できる歯科医師および研究者が不足している。
- ③ 災害の頻発に対する災害医療歯科学の推進と災害時迅速に対応できる指導的な歯科医師および研究者が不足している。
- ④ 増加を示す口腔癌に対する歯科医療の高度化が必要であり、腫瘍学に対する造詣の深い高度な専門性を有する歯科医師が不足している。

- ⑤ 口腔と全身の関連の科学的解明を進展させる必要があり、基礎研究の充実と臨床応用できる臨床研究を主とする歯学教育・研究者が不足している。
- ⑥ 感染症の対策に造詣が深く、感染管理に関する正しい情報の発信や研究の推進をはかる歯科医師および研究者が不足している。

これらの6つの課題を解決できる人材の養成は、今後の歯科医療を進展させ、教育目的の実現に寄与するものです。

すなわち、本学歯学研究科では、この6つの課題に共鳴し、確固たる目的意識を持ち、課題探究心や学習意欲が旺盛で、自立心とともに高い責任感があり、最新の臨床研究能力を身につけたいと考えている人材を求めています。

高度な臨床研究能力を備えた人材とは、倫理観が高く、課題解決のためのマネジメント能力があり、研究内容に対する公表力が俯瞰的で優れている必要があります。近年では、グローバル化の視点も重要です。また、歯科臨床の中にも課題解決の糸口があることから歯科臨床に対する意欲的な取り組みが求められます。

そのための教育としてコースワーク・リサーチワーク・クリニカルワークが系統的に行われます。この教育を受けるには、歯学におけるしっかりとした基礎的な学力、英語に対する受容性、課題に対して正確に解釈する能力、さらに研究を続ける胆力と責任感が備わっている必要があります。そこで、本学の入試では、英語読解、面接による人物評価と口頭試問、専門分野に対する基礎的な知識に関する試験を行います。特に面接を重視し、課題に対する柔軟で正しい解釈ができる能力があるかを質問し評価します。

[学位授与方針 (ディプロマポリシー)]

全ての教育課程を修了し、教育目標に相応しい成果が認められ、高度専門職としての豊かな学識を有すると判定された者、つまり下記のディプロマポリシーが身につけているかを学位論文の審査及び最終試験を通して最終確認された者に博士（歯学）を授与する。

- ① 高い倫理観を持ち、研究と臨床に必要な諸規則を熟知し応用する能力を身につけている。
- ② 歯学専門領域における臨床的課題を発見する能力の育成と同時に課題解決のために、多様な研究方法論を理解し実践する能力を身につけている。
- ③ 普遍性のある研究成果を広くパブリケーションすることができる能力を身につけている。
- ④ 歯学専門領域を横断する幅広い知識に裏打ちされた柔軟かつ俯瞰的な判断ができるマネジメント能力を身につけている。
- ⑤ 地域における医療の歯科的課題解決を世界の動向を視野に入れて検討できるグローバルな思考能力を身につけている。

[教育実施方針 (カリキュラムポリシー)]

当該歯学専攻では、自立した研究能力を備えた主に高度な専門性を有する歯科医師および研究者を養成するという人材養成目的に適う教育課程の編成を行う。特にコースワークの充実として共通必修講義・演習を6科目配置すると同時にコースワーク（講義・実習・演習）からリサーチワーク（研究・論文作成）の有機的な連携を考慮して編成した。さらに臨床歯学を体得するためのクリニカルワーク（臨床研修）を行い、課程制大学院制度の趣旨に準拠して体系的な教育課程を編成した。

具体的な編成方針（カリキュラムポリシー）として、

- ① 指導的な歯科医師および研究者に必要な倫理規範を教育し、高い倫理観を備えた人材を育成するための教育を行う。
- ② 歯学研究領域における高度な専門的知識・技能・態度を教育し、学術面で指導的な人材を育成するための教育を行う。
- ③ 研究成果を公表する手法を教育し、高いパブリケーション能力を育成するための教育を行う。
- ④ 研究過程において生じるあらゆるデータ（以下「研究データ」という）を適切に管理・保存・運用するための教育を行う。研究データの管理は優れた研究を行う上で必要不可欠であるという認識を醸成する。
- ⑤ 課題に対して柔軟かつ俯瞰的な考え方の基本を教育し、高いマネジメント能力を育成するための教育を行う。
- ⑥ 国際化に対応した語学力や国際的な活動の基本を教育しグローバルに活躍できる能力を育成するための教育を行う。

上記のカリキュラムポリシーと共に指導方針として、少人数の利点を生かし、コースワークにおける講義は、議論を積極的に取り入れた双方向型の授業を展開する。さらに実習もマンツーマンで行い、密な指導により実践力を養う。演習は、複数分野の教員により行うことで俯瞰的な能力を身につけさせるよう演習課題を設定する。これらのコースワークにより研究を進める基盤を養い、研究を行うための計画立案とその実践であるリサーチワークを行い論文作成へとつなげる。さらに、クリニカルワークは、各専門分野別に臨床研修を行うが、症例を用いて歯学専門分野の理解を深めるよう指導することで、リサーチワークにおける研究能力の充実を図る。

修業年限

- 博士課程 4年

学位授与

- 本大学院に4年以上在学して、所定の単位を修得し、コースワーク到達試験の合格及び必要な研究指導を受けた上で、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に博士（歯学）の学位を授与する。ただし、卓越した研究業績をあげたと認められた者については、在学期間は3年以上であれば足りるものとする（社会人大学院生は除く）。

専攻

- 歯学専攻
*平成29年度より、これまでの歯科基礎系、歯科臨床系の2専攻を歯学専攻に改めました。

2027年度募集 入学試験実施一覧

募集人員 18名 (1期 約10名)
(2期 約 8名)

説明会 ・ 相談会	8月24日 (月) 17時30分	横須賀キャンパス	キャンパスセンター4階
	8月31日 (月) 17時30分		
	9月 7日 (月) 17時30分		
	8月25日 (火) 17時30分	横浜キャンパス	横浜クリニック6階

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	手続期間
1 期	一般選抜(本科)	10月15日(木)～ 11月10日(火)	12月2日(水)	12月11日(金) 16時HP	12月14日(月)～ 12月21日(月)
	学内推薦選抜				
	特待生選抜				
	社会人特別選抜				
	外国人留学生選抜				
	資格認定審査(出願前)	9月29日(火)～ 10月13日(火)	受付順審査	順次発表	
	学部卒業程度認定試験		10月22日(木)		
2 期	一般選抜(本科)	12月16日(水)～ 1月25日(月)	2月12日(金)	2月19日(金) 16時HP	2月24日(水)～ 3月2日(火)
	学内推薦選抜				
	社会人特別選抜				
	外国人留学生選抜				
	資格認定審査(出願前)	12月15日(火)～ 1月8日(金)	受付順審査	順次発表	
	学部卒業程度認定試験		1月14日(木)		

一般選抜(本科)(外国人留学生選抜含) 1期・2期

1 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学(医学、歯学又は修業年限6年の薬学、獣医学を履修する課程)を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程(最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学)を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者(昭和30年文部省告示第39号)
- (4) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学(医学、歯学又は修業年限6年の薬学、獣医学を履修する課程)を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達している者。
※(4)に該当する方は資格認定審査が必要となりますので所定の手続きをしてください。
詳細は「資格認定審査(出願前)」をご覧ください。
- (5) 一般選抜の資格とともに、日本国以外の国籍を持つ者。

2 出願書類

- (1) 志願票・履歴書
- (2) 整理票・受験票
- (3) 成績証明書/1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (4) 卒業(卒業見込)証明書/1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (5) 在留カード(写)(外国籍の出願者のみ) ※所持していない場合はパスポート(写)
[注] パスポート(写)は氏名・番号・顔写真の貼ってあるページの写し

3 選考及び時間割

	時間	試験内容	備考
受験生集合	9:30(開場9:15)		
英語試験	10:00~11:00	英語論文要旨の翻訳とその内容に関する記述問題	辞書(翻訳・通信機能のない電子辞書を含む)の持込可 配点:50点
口述および面接試験	11:15~	英語論文要旨の理解度を確認	配点:50点(各25点)

4 試験日程

	試験日	出願期間	合格発表	手続期間
1期	12月2日(水)	10月15日(木)~11月10日(火)	12月11日(金) 16時HP	12月14日(月)~12月21日(月)
2期	2月12日(金)	12月16日(水)~1月25日(月)	2月19日(金) 16時HP	2月24日(水)~3月2日(火)

5 試験会場 神奈川県横須賀キャンパス 神奈川県横須賀市稲岡町82番地

6 入学検定料 30,000円

1 出願資格

- ・ 神奈川歯科大学（以下、本学）を卒業した者で、一般選抜（本科）の資格とともに、アドミッションポリシーを理解し、専願で受験する者。

※推薦書が必要です。

2 出願書類

- (1) 志願票・履歴書
- (2) 整理票・受験票
- (3) 在留カード（写）（外国籍の出願者のみ）※所持していない場合はパスポート（写）
[注] パスポート（写）は氏名・番号・顔写真の貼ってあるページの写し
- (4) 推薦書（指導教授名）／1通

※出願希望者は、期日までに希望する指導教授と面談を行ってください。

詳細は「共通事項」をご覧ください。

3 選考及び時間割

	時間	試験内容	備考
受験生集合	9:30(開場9:15)		
英語試験	10:00～11:00	英語論文要旨の翻訳とその内容に関する記述問題	辞書（翻訳・通信機能のない電子辞書を含む）の持込可 配点：50点
面接試験	11:15～		配点：25点

4 試験日程

	試験日	出願期間	合格発表	手続期間
1期	12月2日(水)	10月15日(木)～11月10日(火)	12月11日(金) 16時HP	12月14日(月)～12月21日(月)
2期	2月12日(金)	12月16日(水)～1月25日(月)	2月19日(金) 16時HP	2月24日(水)～3月2日(火)

5 試験会場 神奈川歯科大学横須賀キャンパス 神奈川県横須賀市稲岡町8 2番地

6 入学検定料 30,000円

1 出願資格

- ・一般選抜の資格とともに3年での修了を目指し、本大学院を専願で受験する者。
- ・授業料の減免対象者は、本試験成績において優秀な成績を収め総合評価において本学の基準を満たした上位1名（全額免除）と、次点の若干名（半額免除）です。
- ・下記いずれかの証明書の提出と、当日実施される一般英語試験の受験を必須とします。

2 出願書類

- (1) 志願票・履歴書
- (2) 整理票・受験票
- (3) 成績証明書／1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (4) 卒業（卒業見込）証明書／1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (5) 在留カード（写）（外国籍の出願者のみ）※所持していない場合はパスポート（写）
[注] パスポート（写）は氏名・番号・顔写真の貼ってあるページの写し
- (6) 英語の語学能力証明書（公式スコア表の原本）/1通 （取得時期は問いません。）
※対象となる英語検定試験と基準スコア
 - ・英検準1級以上
 - ・TOEIC：750点以上
 - ・TOEFL：PBT 550点以上 / iBT 80点以上
- (7) 推薦書／【本学出身者】（指導教授名）1通

【他大学出身者】（学長名で本大学院歯学研究科長宛）様式自由 1通

※出願希望者は、期日までに希望する指導教授と面談を行ってください。
詳細は「共通事項」をご覧ください。

3 選考及び時間割

	時間	試験内容	備考
受験生集合	9:30(開場9:15)		
英語試験	10:00～11:00	英語論文要旨の翻訳とその内容に関する記述問題	辞書（翻訳・通信機能のない電子辞書を含む）の持込可
口述および面接試験	11:15～	英語論文要旨の理解度を確認	配点：50点（各25点）

※外部試験証明書提出：配点50点

4 試験日程

	試験日	出願期間	合格発表	手続期間
1期	12月2日(水)	10月15日(木)～11月10日(火)	12月11日(金) 16時HP	12月14日(月)～12月21日(月)

5 試験会場 神奈川歯科大学横須賀キャンパス 神奈川県横須賀市稲岡町8 2番地

6 入学検定料 30,000円

社会人特別選抜 1期・2期

1 出願資格

一般開業医や病院勤務歯科医、歯学分野の研究者及び各種保健医療従事者の社会人であって、現在既に就業しているか入学後に就業することが見込まれる者。かつ、一般選抜の資格とともに、本大学院所定の単位を修得するために通学が可能で、講義に出席できる者。（社会人経験が1年以上の者）

本大学院は、現在歯学に携わっている各方面の社会人の再教育に対する地域社会のニーズに応え、歯学の進歩と社会福祉の向上に資するため、一般入学者の選抜方法のほかに社会人の特別選抜を実施し、入学者の多様化を図ることとしている（大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第14条に定める教育方法の特例）。

2 出願書類

- (1) 志願票・履歴書
- (2) 整理票・受験票
- (3) 成績証明書／1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (4) 卒業（卒業見込）証明書／1通 *本学出身者および認定審査を受けた人は不要
- (5) 就業（就業見込）証明書／1通 *本法人就業（就業見込）の場合は不要（履歴書に明記すること）
 - ・2027年4月1日において、就業しているか入学後に就業することが見込まれる方は、就業（就業見込）先施設の証明が必要となります。
 - ・就業または就業見込の区分に をつけてください。
- (6) 受験承諾書／1通
- (7) 在留カード（写）（外国籍の出願者のみ）※所持していない場合はパスポート（写）
[注] パスポート（写）は氏名・番号・顔写真の貼ってあるページの写し

3 選考及び時間割

	時間	試験内容	備考
受験生集合	9:30(開場9:15)		
英語試験	10:00～11:00	英語論文要旨の翻訳とその内容に関する記述問題	辞書（翻訳・通信機能のない電子辞書を含む）の持込可 配点：50点
口述および面接試験	11:15～	英語論文要旨の理解度を確認	配点：50点（各25点）

4 試験日程

	試験日	出願期間	合格発表	手続期間
1期	12月2日(水)	10月15日(木)～11月10日(火)	12月11日(金) 16時HP	12月14日(月)～12月21日(月)
2期	2月12日(金)	12月16日(水)～1月25日(月)	2月19日(金) 16時HP	2月24日(水)～3月2日(火)

5 試験会場 神奈川歯科大学横須賀キャンパス 神奈川県横須賀市稲岡町8 2 番地

6 入学検定料 30,000円

長期履修制度

この制度は、職業を有しているなどの事情により標準修業年限（4年）での履修が困難となる方を対象に、標準修業年限を超えて長期にわたり計画的に教育課程を履修することを認める制度です（指導教授と相談の上、入学手続き期間に必要な書類を添えて当該研究科長に申請するものとする）。

大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第14条に定める教育方法の特例について

大学院設置基準第14条「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定しています。本学大学院ではこの特例により、社会人学生は、それぞれのテーマに応じ、指導教員と協議の上、通常の間帯における授業のほか、夜間その他特定の時間又は時期における授業による単位取得の便宜を受けるとともに研究を継続させ、博士論文を作成することになります。

資格認定審査(出願前)

一般選抜（本科）出願資格1(4)に該当する者に対しては、出願に先立ち、個別の入学資格認定審査により、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力の有無に関する資格認定審査（以下、「認定審査」という。）を実施します。認定審査は、書類審査及び必要に応じて学部卒業程度認定試験を実施し、合格した者が博士課程入学試験に出願することができます。

受付順に審査し結果をお知らせいたします。各試験区分の申請期間は下記のとおりとなります。

- ・申請期間

- 1期：2026年 9月29日（火）～ 2026年10月13日（火）

- 2期：2026年12月15日（火）～ 2027年 1月 8日（金）

※下記、審査書類を書留による郵送（期間内必着）又は大学院教育研究部窓口へ直接持参してください。
提出書類は返却しません。

- ・資格認定審査申請書（所定様式）

- ・履歴書（所定様式）

注意：就業歴は、所属長名・所属医療機関名・問い合わせ先も記載してください。

- ・出身学校の卒業証明書及び成績証明書／各1通

- ・就業証明書（所定様式）＊現在の就業先で取得してください。

- ・資格取得を証明できる免許証の写し

- ・その他参考となる資料（様式自由） 例：研究論文や学会発表などの一覧

学部卒業程度認定試験

認定審査で学部卒業程度認定試験が必要と判断された方は、下記の日程で試験を実施するので受験してください。詳細は大学院教育研究部にお問い合わせください。該当者の方は、認定試験の合格後に大学院受験資格が与えられます。

認定試験日程

- ・第1回 2026年10月22日（木）

- ・第2回 2027年 1月14日（木）

試験会場 神奈川歯科大学横須賀キャンパス

神奈川県横須賀市稲岡町8番地

共通事項

募集人員

- 18名
- ・1期：約10名
- ・2期：約 8名

出願期間

- 1期：2026年10月15日（木）～ 2026年11月10日（火）郵送必着
- 2期：2026年12月16日（水）～ 2027年 1月25日（月）郵送必着

面談締切日（学内推薦選抜、特待生選抜）

- 1期：2026年10月26日（月）
- 2期：2027年 1月 6日（水）

出願方法

出願前に募集を行っている指導教授と博士課程の研究・教育内容、出願資格等について面談を行ってください。

○ 持参する場合

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00迄（土、日曜・祝日を除く）

○ 郵送する場合

必ず簡易書留便とし、「歯学研究科出願書類在中」と朱書きしてください。

【出願書類提出先】

〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82番地

神奈川歯科大学 大学院教育研究部 TEL：046-822-8826

検 定 料

- 30,000円
- ・下記口座へ受験生のお名前でお振込みください。なお、手数料は払込人負担となります。
- ・一旦出願手続きを完了した出願書類・入学検定料等は、理由の如何にかかわらず返還しません。

振込先 りそな銀行 横須賀支店 普通預金 2204250

受取人 学校法人神奈川歯科大学 カク) カガリカガイカク

受験についての注意

- ・試験場内では、試験監督者の指示に従ってください。
- ・受験票は、受験番号が見えるように机の上においてください。
- ・試験で使用できるのは、シャープペン、鉛筆、消しゴム、辞書（翻訳・通信機能のない電子辞書も可）とします。
- ・携帯電話およびスマートフォンの使用はできません。必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。試験中に音を発した場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバンを廊下へ持ち出します。
- ・時計は、教室の時計を確認してください。多機能時計は使用できません。机の上に置く場合は、多機能のない時計のみとします。
- ・試験開始後、25分後より退室を認めます。退室する際は、手を挙げて監督者へ知らせてください。その後、問題用紙・解答用紙のすべてを伏せて静かに退室してください。
- ・試験時間中に退室した受験生は、問題用紙・解答用紙の回収が終了するまで、試験場への再入室は認めません。指定された控室を使用してください。

入試における不正行為の取扱いについて

- ・入学者選抜試験における不正行為およびその取扱いを次のとおりとします。なお、今回公表する内容は現時点のものであり、今後変更する可能性もありますので、本学からの発表にご注意願います。

(不正行為を行った場合の取扱いについて)

- ・不正行為を行った場合は受験を無効とし、本年度のすべての入学試験を受験することができません。その場合、入学検定料の返還はありません。
- ・試験終了後に不正行為が発覚した場合であっても、同様に取扱いします。

(出願書類について)

- ・出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。

合格発表について

- 1期：2026年12月11日（金） 16時
- 2期：2027年 2月19日（金） 16時
- ・本大学院ホームページ上 (<https://graduate.kdu.ac.jp/>) において合格者（受験番号）を掲載いたします。
- ・可否に関する問い合わせには応じられません。

入学辞退について

- ・学内推薦選抜、特待生選抜は専願のため、合格後の入学辞退は出来ません。
- ・入学手続完了後、入学を辞退する場合は、2027年3月31日（水）正午までに申し出れば入学金以外の学納金は返還します。

〔受験に際し、配慮を必要とする受験生の方へ〕

障害等により受験の際、事前配慮を必要とする場合は出願前に大学院教育研究部（046-822-8826）までご連絡ください。

〔安全保障輸出管理について〕

本大学院では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、外国人留学生等の受け入れに際し厳格な審査を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので注意してください。

受験を希望される外国人の方は、出願前に別途手続きが必要になる場合がありますので、出願開始日より前に希望する指導教授または大学院教育研究部（graduate@kdu.ac.jp）へお問合せください。なお、入学者には、安全保障輸出管理に係わる誓約書に署名していただきます。

大学院での履修方法などについては下記の入学アドバイザーがアドバイスをいたします。お気軽にお問合せください。

猿田 樹理	教 授	saruta@kdu.ac.jp
西久保 周一	教 授	nishikubo@kdu.ac.jp

入学手続き

手続期間

○ 1期：2026年12月14日（月）～ 2026年 12月21日（月）必着

○ 2期：2027年 2月24日（水）～ 2027年 3月 2日（火）必着

注) 入学の取消し

- ・本大学院が指定した期日内に入学手続きが完了されない場合は、入学を取消します。
- ・手続きに不備がある場合には、入学が許可されない場合があります。
- ・2027年3月卒業見込みとなっていた大学を卒業できない場合、入学を取消します。

学生納付金

費 目	入学手続時	後 期	合 計	備 考
入 学 金	300,000円 (200,000円)		300,000円 (200,000円)	入学時のみ
授 業 料	350,000円 (350,000円)	350,000円 (350,000円)	700,000円 (700,000円)	毎 年 度
維 持 費	100,000円 (免 除)		100,000円 (免 除)	入学時のみ
合 計	750,000円 (550,000円)	350,000円 (350,000円)	1,100,000円 (900,000円)	

※（ ）内は本学を卒業した者

[奨学金制度]

人物、学業が優れ経済的理由のため修学が困難な学生に対し、日本学生支援機構奨学規程、奨学生推薦基準により選考のうえ、日本学生支援機構奨学生として採用されます。

[学納金融資制度]

本学入学者及び在学者に対して特別優遇金利によるクレジット会社からの学納金融資制度があります。詳細は大学院事務迄お問い合わせください。

(株)オリエントコーポレーションの提携教育ローン「学費サポートプラン」

本学が(株)オリエントコーポレーション（オリコ）と提携し、入学手続時の納付金などをオリコが手続き者に代わって大学に立替払いし、手続き者はオリコに毎月分割で支払うというものです。手続きはインターネットにより24時間お申込みが可能です。

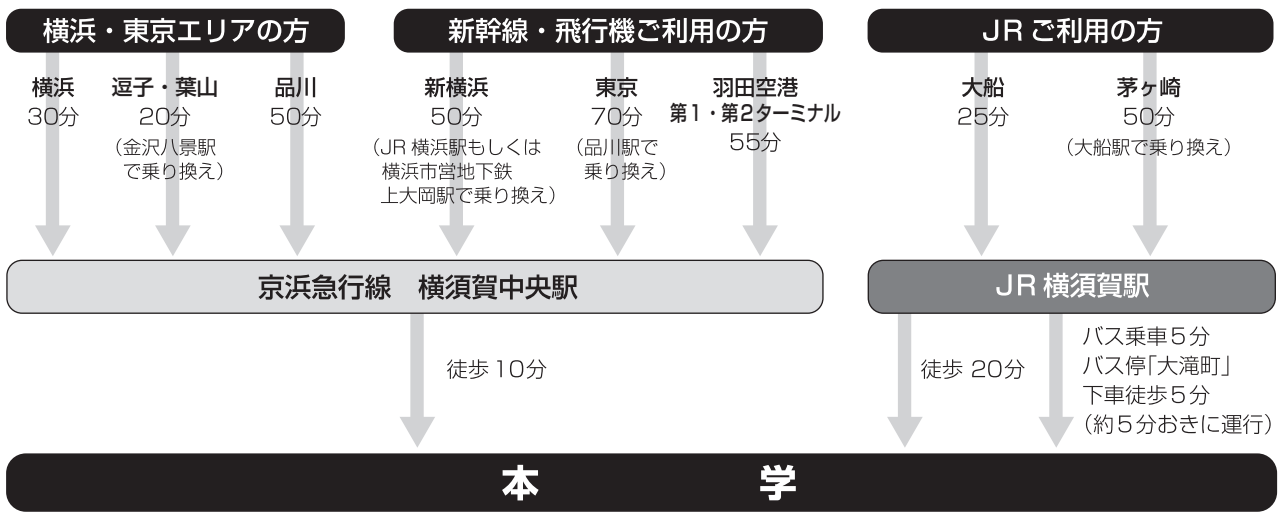
「学費サポートプラン」申込サイト



アクセスマップ



本学への交通機関



**入試に関する
お問い合わせ先**

神奈川歯科大学 大学院教育研究部
 〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82番地
 ☎ 046-822-8826
 E-mail: graduate@kdu.ac.jp